

「篠中ちゃ んねる」 はコチラ

# しのだけ

· まちの「ハブ」になる

江戸川区立篠崎中学校 学校だより第7号 令和7年11月4日

# 私たち大人が何か忘れてしまっていること

校長 紅林 兼一

日頃より、本校の教育活動への御理解と御協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、本号では、10月29日(水)に実施されました道徳地区公開講座について御紹介させていただきます。

## 道徳地区公開講座とは???

東京都教育委員会が、都内全公立小・中・高・特別支援学校にて、平成 10 年度から、道徳教育の充実を図ることを目的として、家庭や地域に授業公開を行っていることです。また、授業後には、学校と家庭、地域が連携して道徳の授業の活性化や質的向上などについて協議会を設けることとなっています。

本校では、この数年、様々な取り組みを行って参りましたが、中々、実りある成果や保護者、 地域の方からの御意見がいただけなかったのが現状です。

そこで、本年度は、第三学年を中心に、管理職や全学年の教員が、保護者の方と一緒に道徳の授業を行いました。授業では、「残された水」という資料をもとに、グループ分けされた第三学年生徒の中に、教員や保護者の方々が入って「考え、議論する道徳」を展開。最後には、教育委員会事務局教育相談センター 松井 芳信 指導主事からは、「道徳で扱う題材は時代のニーズに合わせてつくられています。昔は"赤信号では道路を渡ってはいけません"という内容でしたが、現在では"赤信号では道路を渡ってはいけないことがわかっている前提で、どうして渡ってはいけないのか?を考えさせる"ようになっています。身近にある事柄について仲間と意見を発表しあって考えを深めていくことです。今日の道徳ではみなさんが自分の意見を発表できていて、素晴らしかったと思います。」といった講評をいただきました。

#### <出席者の感想>

#### 保護者の感想:

• 子どもたちの意見に納得させられる場面があり、大変勉強になりました。

#### 教員の感想:

・どのように判断するか選ぶことが大変難しい内容なだけあって、生徒の意見が見事に半分ずつに分かれたことが大変興味深かったです。生徒たちも普段の道徳の授業にも増してよく考えてくれていました。

#### 子供の感想:

• 集団で道徳をやってみて、多くの人がまわりの人の意見を聞いた結果、最初とは違う意見と なったことに驚きました。

#### 「残された水」概要

嵐に遭い客船が遭難してしまった乗客。定員6名の救命ボートに残された。その中には、今にも死にそうなー人が「水をください」と言っている。一方で、一部のメンバーは「どうせ彼は、生き残れないんだから、残ったみんなで飲んだ方がいい」と話している。残された水はわずか。さーどうする?

### 栄光を讃えて

部活動名	大会名•種目•順位等
8組	東京都特別支援学校・特別支援学級設置学校総合体育大会 陸上大会 男子学級3年 走り幅跳び 第4位 第6位 女子学級2年 200m 第2位 第3位 男子学級1年 200m 第6位
バレーボール	江戸川区秋季総合体育大会 6位 ブロック大会出場
男子バスケッ トボール	江戸川区秋季総合体育大会 準優勝 東京都大会出場
バドミントン	江戸川区秋季総合体育大会 男子団体 2位 ブロック大会出場 女子団体 5位 ブロック大会出場・8位 男子ダブルス 4位 ブロック大会出場・8位 男子ダブルス 7位 江戸川区秋季総合体育大会 男子団体 2位 ブロック大会出場 女子団体 5位 ブロック大会出場 男子シングルス 4位 ブロック大会出場・8位 男子ダブルス 6位 女子ダブルス 7位

# 本校の取り組み

# ボニファンテス合唱団に感謝

本校の学芸発表会で合唱を披露してくれたボニファンテス合唱団の引率者の方から連絡がありました。本校に来校後、ドバイ経由でプラハ、パルドヴェツに到着されたようです。本校では、急にも関わらず、会場の変更をしていただいたことにプロして御礼申し上げます。また、来校中の給食は、チェコでは食べられない味にビックリし、特に部活動への参加が、最高であったとのことでした。本校としても、中々聞けることのないプロとしての歌声に生徒たちも感動したようでした。今年は、冬にもう一団体(オーストラリアのバスケットボールチーム)が来校します。楽しみですね。



#### チャレンジクラスの未来

令和6年度に設置されたチャレンジクラスですが、早いもので2年が経とうとしています。令和7年度10月末現在、各学年5名以上の人数になり、新1年生も多数の希望が出てきました。

入級時は、それぞれの生徒が戸惑いながらも、全生徒を平均すると概ね85%以上の出席率になっています。

通常学級には沢山の体験の中で、今後、大きく羽ばたいて欲しい と心から祈っています。

